

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

- ・本県特別支援学校では、障がいのある生徒が、部活動として、サッカーやバスケットボールなど、自分の好きなスポーツ、得意なスポーツに取り組んでおり、健康増進のほか、自己有用感の醸成やスポーツマンシップの確立などの大きな教育的効果がある。
- ・しかし、卒業後は、十分に運動したり、スポーツに取り組んだりする機会が少ないほか、友達同士、仲間が集まり楽しく交流する場が限定されている。
- ・また、知的障がいサッカー及び知的障がいバスケットボールについては、これまで20年にわたり、「秋田県特別支援学校体育連盟」のチームが、秋田県代表チームとして全国大会等に出場し、優秀な成績を収めてきたが、選手の大部分が卒業生となり、学校体育団体が運営するには難しい状況となった。
- ・そこで令和3年1月16日、「秋田県チャレンジド・スポーツ連盟」が発足し、特別支援学校卒業生のスポーツ活動の支援及び県代表チームの運営を特体連から引き継いだ。安定的な収入源がなく財政基盤が脆弱である。
- ・そのため、「秋田県チャレンジド・スポーツ連盟」をNPO法人化し、広く協力者を募ることで、財政基盤を強化し、知的障がいサッカー及び知的障がいバスケットボールの県代表チームの運営を安定的に継続するとともに、障がいのある社会人の運動不足の解消、健康増進、仲間づくり、生きがいづくりなどを支えるため、障がいのある人が在学中に取り組んだスポーツを卒業後も楽しむことのできる場の創出を行いたい。
- ・また、代表チームの活躍により障がい者スポーツの啓発を進め、障がい者の生涯スポーツ体験への参画や本NPO法人への支援を通じて、共生社会の実現を目指したい

2 申請に至るまでの経過等

平成14年 4月 秋田県特別支援学校体育連盟設立（略称：特体連）

平成19年10月 第7回全国障害者スポーツ大会「秋田わか杉大会」に知的障がいサッカー及び知的障がい男女バスケットボールに特体連チームが出場

令和 3年 1月 秋田県チャレンジド・スポーツ連盟設立（特体連知的障がいサッカー及び知的障がい男女バスケットボールチームの移管）

令和 3年10月 NPO法人チャレンジドスポーツあきた設立総会

令和3年10月30日

特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人チャレンジドスポーツあきた

設立代表者住所（居所） 秋田県秋田市広面字樋口9番地19

氏 名 齋 藤 孝